

ehx

NYC • DSP

PICO PITCH FORK

取扱説明書

Polyphonic Pitch Shifter



この度は electro-harmonix Pico Pitch Fork をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
Pico Pitch Fork はコンパクトなペダルタイプのポリフォニック・ピッチシフター / ハーモニー
エフェクトです。+/- 3 オクターブの範囲での移調が可能で、3つのシフトモード (UP/DOWN
/DUAL) でピッチのアップ / ダウン、またはその両方を同時に再生することもできます。フット
スイッチは2つのモード (ラッチ / モーメンタリー) でそれぞれ異なる機能を持ちます。
モーメンタリーモードでは、ピッチベンドを素早く行えるようにエフェクトの ON/OFF 切替を
行います。SWEEP ノブはバイパスとエフェクトを切り替える際ピッチ・スイープ速度を調整
することができ、BLEND ノブでは、ドライ音 (原音) とエフェクト音の音量バランスを完璧に
コントロールすることができます。

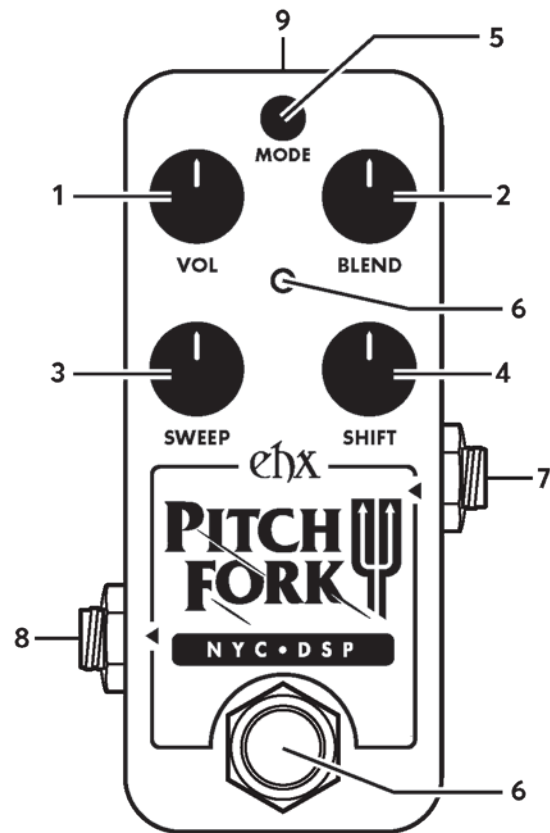
操作方法

付属の 9.6DC-200 アダプター (DC9V センターマイナス極性 200mA) を本体上部の DC
ジャックに接続します。Pico Pitch Fork はアナログ / デジタルを選択可能なバッファード・
バイパスを採用しており、バイパス状態でも電源供給が必要です。楽器を INPUT ジャックに
接続し、OUTPUT ジャックとアンプのインプットジャックを 1/4" モノフォンケーブルで
接続してください。フットスイッチを押して、ステータス LED が点灯したら準備完了です。

注意

電圧：DC9V 消費電流値：100mA 極性：センターマイナス

このデバイスには Electro-Harmonix 9.6DC-200mA アダプターが付属しています。
間違ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意
ください。また、10.5VDC 以上の電源を供給しないようにご注意ください。100mA
未満の電流値は、デバイスの動作が不安定になる原因となります。



コントロールと接続

1. VOL ノブ

INPUT ジャックに入力される信号の音量を調節します。

2. BLEND ノブ

INPUT ジャックに入力される信号(ドライ)とエフェクト信号(ウェット)のバランスを調整します。

3. SWEEP ノブ

バイパスとエフェクトを切り替える際のピッチベンド・スイープタイムを調整します。高く設定すると最大4秒までスイープタイムを伸ばすことができ、最小値ではピッチ・スイープがバイパスされます。

4. SHIFT ノブ

入力されるシグナルに対する音程を調整します。ピッチシフトの上下はモード LED の状態によって変化します。ピッチのインターバル(間隔)はノブを最小から最大まで回すと大きくなります。新たにインターバルが選択されると LED が点滅します。下記がインターバルです：

1. Detune
2. Minor 2nd
3. Major 2nd
4. Major 3rd
5. Perfect 4th
6. Perfect 5th
7. Major 6th
8. 1 Octave
9. 2 Octaves
10. 3 Octaves



5. MODE ボタン

ボタンを押してピッチシフトの方向を選択します。

- | | |
|------------------|------------|
| Red(LED=赤) | - ピッチアップ |
| Green(LED=緑) | - ピッチダウン |
| Orange(LED=オレンジ) | - DUAL モード |

DUAL モード

DUAL モードでは Pitch Fork では2つの異なるインターバルを出力します。SHIFT ノブを最小から最大まで動かすと、次のようにインターバルが大きくなります：

1. Detune
 2. Deep Detune
 3. Major 2nd Up + Major 6th Up
 4. Major 3rd Up + Perfect 5th Up
 5. Perfect 4th Up + Perfect 5th Down
 6. Perfect 5th Up + 1 Octave Down
 7. Major 6th Up + Perfect 5th Down
 8. 1 Octave Up + 1 Octave Down
 9. 2 Octaves Up + 1 Octave Down
 10. 3 Octaves Up + 1 Octave Down
- ## 6. フットスイッチ&LED
- このスイッチで、本体エフェクトの ON/OFF(バイパス)を切り替えます。LEDの色は選択されたモードタイプを表示します。

7. Input ジャック

楽器を接続する入力端子です。入力インピーダンス 2.2MΩ、最大入力レベル +1.5dBu

8. Output ジャック

エフェクト信号を出力する端子で、アンプや後段のエフェクター等に接続します。出力インピーダンス 680Ω、最大出力レベル +2.1 dBu

9. 9V 電源ジャック

電源アダプターを接続する入力端子です。必ず付属の Electro-Harmonix 9.6DC-200 AC アダプターを使用して下さい(それ以外の、誤った AC アダプターの使用は故障や事故の原因となります)。消費電流は 100mA で、電源アダプターは 9VDC センターマイナスです(10.5VDC 以上の電源を供給しないようご注意ください)。

ラッチ&モーメンタリーフットスイッチ機能選択

フットスイッチは2つの異なる操作方法(ラッチ/モーメンタリー)でエフェクトとバイパスを切り替えます。ラッチはフットスイッチをタップするとエフェクトとバイパスを切り替えます。モーメンタリーではフットスイッチを押している間エフェクトがアクティブになり、フットスイッチを離すとバイパスに切り替わります。

工場出荷時はラッチに設定されています。モーメンタリーへ変更する場合、次の手順に従ってください：

1. MODE ボタンを長押しします。
2. 2秒後LEDが素早く3色に点滅します。
3. ボタンを離すとモーメンタリーモードがアクティブになります。
4. 再度ラッチモードにするにはこの手順を繰り返してください。

フットスイッチの設定は、電源の再投入後も記憶されます。

バイパスモード&選択

Pitch Fork は3種類のバイパス・トポロジーを搭載しています：

デジタル・バイパス(LED=緑)

初期設定されているバイパスモードです。このモードではバイパス状態も含めてシグナルは完全にデジタルです。このバイパスモードは、バイパスからエフェクトへの切替が最もスムーズで、ピッチ・スイープを使用すると顕著に感じられます。

アナログ・バイパス(LED=オレンジ)

このモードではバイパスシグナルがアナログでバッファードです。アナログ・バイパスは、最もピュアで色付けのないサウンドです。

ハイブリッド・バイパス(LED=赤)

エフェクトからバイパスへ切り替わる際バイパスシグナルは最初はデジタルですが、演奏に一時的な間合いがあるとシームレスにアナログ・バイパスに切り替わります。ハイブリッド・バイパスは、バイパスシグナルの大半をアナログにしたまま、エフェクトからバイパスへのスムーズな移行を可能にします。

初期設定はデジタル・バイパスが選択されています。バイパス・トポロジーを変更するには次の手順に従ってください：

1. Pico Pitch Fork の電源を切ります。
2. フットスイッチを長押しします。
3. フットスイッチを長押ししながら電源を入れます。
4. フットスイッチをそのまま2秒間押し続けると、LEDが素早く点滅します。
5. フットスイッチを離します。LEDの色が現在のバイパス設定を表しています。緑はデジタル、オレンジがアナログ、赤がハイブリッドです。
6. MODE ボタンを押す度にLEDの色が変わります。LEDの色がお求めのバイパスモードと一致したらフットスイッチをタップして確定します。

バイパスモードの設定は、電源の再投入後も記憶されます。